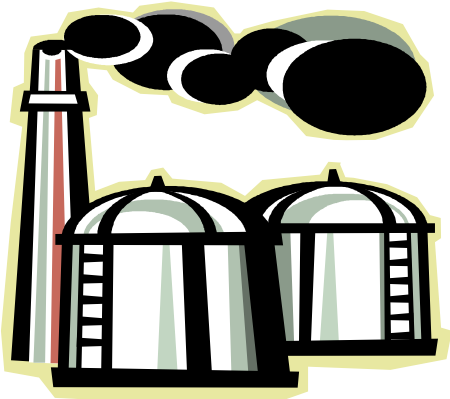


【青森公立大学公開講座】

青森を築いた先人たち

横内 忠作 ～時代を先取りした企業家精神～

青森市野内に石油タンクがあります。最初に野内に石油タンクを作ったのが横内忠作。明治 39 年のことです。むろん反対運動もありました。しかし、タンクの建設は青森の経済を元気にしたばかりでなく、欧米人との交流による地域社会の近代化にも大きく貢献しました。現在の、青森の石油商業界の置かれた状況を打開するためには何をすべきか、先人の企業家精神から学びましょう。



講師：青森公立大学教授 山本 恭 逸

コディネーター：青森公立大学図書館長 谷 口 佳 子

日 時：平成 1 8 年 3 月 4 日 (土)
1 4 : 0 0 ~ 1 6 : 0 0

ところ：青森公立大学中講義室 5 4 3 教室
青森市大字合子沢字山崎 1 5 3 番地 4

横内 忠作とは・・・



明治 10 年東津軽郡野内村（現在の青森市野内）に生れる。高等小学校卒業後、第五十九銀行（現在の青森銀行の前身）に 3 年間勤務を経て上京、東京和仏大学校（現在の法政大学の前身）で学ぶ。卒業後、当時の大商社浅野物産で麦粉、砂糖、石鹼、石油などの取引に従事し、ビジネスの基本を学び、2 年後、青森に帰り、シェル石油の子会社ライジングサン石油会社の代理店として石油販売事業に従事、明治 39 年野内に石油タンクを建設した。野内小学校 100 周年記念誌では、建設後赴任したイギリス人所長家族の生活について「今から 70 年前すでにピアノを弾き、ステーキを食べ、ダンスも踊った」と、地域の生活の近代化を描いている。その後、昭和 6 年～ 8 年には青森商業会議所の会頭を務めた。

受講料 無 料

対象・定員 一般のかた 定員 50 名

申込方法 開催日前日までに受講を希望する講座名、開催日と住所、氏名（ふりがな）、性別、年齢、連絡先の電話番号を記入し、はがき、FAX 又は E-mail でお申込みください。

はがきあて先：〒030-0196 青森市大字合子沢字山崎 153 番地 4

青森公立大学地域研究センター公開講座係

FAX あて先：017-764-1593

E-mail アドレス：kouza@bb.nebuta.ac.jp

青森公立大学まちなカラボ（青森駅前アウガ 6 階）でもお申し込みできます。